

あいち農福連携セミナー

農福連携に関心のある方の御参加をお待ちしています！

～農福連携の支援や実践に関する先進事例を御紹介～

農福連携は、障害者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業者の減少や高齢化といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、さらには地域活性化にもつながる取組であり、全国で広がりを見せています。

◆日時：2026年7月6日（月）

午後1時から午後4時30分まで

◆場所：ミーティングスペースAP名古屋

愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25

名駅IMAIビル7階 Lルーム

◆開催方法：オンライン・現地 ハイブリッド開催

※後日、申込者に限定公開で録画配信予定

◆対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方はどなたでも御参加いただけます。

◆参加費：無料

◆申込み：裏面を御確認の上、Microsoft Formsにてお申込みください。

定員140名

（うち現地40名）

- ・事前申込制
- ・先着順

1 講演

◇JAひまわりと農協観光でつくる農福連携のカタチ

講師：JAひまわり 佐藤光 氏

株式会社農協観光 明石大志 氏

◇都市と農と福祉をつなぐ地域共創モデルを目指して

講師：ぽかぽかワークス工藤勉 氏

◇株式会社サンファーマーズの農福連携

講師：株式会社サンファーマーズ 山崎隼人氏

2 意見交換（※現地参加者限定）

4名の講師の方を含め参加者全員で、自由に意見交換し農福連携の繋がりを作れる場を設けます。

※講師のプロフィールは裏面を御覧ください。

「あいち農福連携セミナー」講師紹介

◆ J A ひまわり 佐藤光氏

J A ひまわりの青果課で大葉を担当し、「365日大葉を食べる人」としてSNSを通じPRも行う。(株)農協観光の農福ポートと協力し、大葉のパッキング作業における労働力不足の解消に取り組む。



◆ 株式会社農協観光 明石大志氏

企業、障害者、農業者をつなぐ中継基地の役割を担い、地域農業の労働力不足の解消に取り組む。愛知県では大葉のパッキング作業に取り組み、少しずつ活動の場を広げている。



◆ ぽかぽかワークス 工藤勉氏

都市農業を活用し生産物の付加価値向上に取り組む。地域農業の担い手となるだけでなく、ユニバーサル農園も開設し多様な人が関わる場を提供し、誰もが住みやすい地域づくりに貢献している。



ノウフクアワード2025
準グランプリ受賞

◆ 株式会社サンファーマーズ 山崎隼人氏

ブランドトマトの「アメラトマト」を生産し、生産農場と福祉事業所を繋ぐ中間サポートも行い栽培管理に障害者が活躍できる体制を整備する。社内に福祉農業部を立ち上げ障害者の雇用も行う。



ノウフクアワード2022
優秀賞受賞

「あいち農福連携セミナー」申し込み方法

【申し込み方法】

下記の申込先、もしくは二次元コードからMicrosoft Formsを利用して申込ください。

〈申込先〉

<https://forms.cloud.microsoft/r/9y1YJb4L25>

〈申込期限〉

2026年7月1日（水）



- 御記載いただいた個人情報は、本セミナーの運営以外の目的には使用しません。
- 本セミナーはZoomを用いて開催します。オンラインでの接続環境は各自で御準備いただくをお願いします。
- セミナーの様子は、後日、動画配信サイトにて申込者に限定公開する予定です。視聴方法は申込者全員にお知らせしますので、当日御都合の悪い方も是非お申込みください。
- 現地開催は席数が少ないため、オンライン参加に変更して頂く場合があります。

□参加申込みに関する問い合わせ先□

愛知県農業水産局農政部農業経営課教育・担い手グループ（担当：牧）

電話：052-954-6409

E-mail：nogyo-keiei@pref.aichi.lg.jp